

平成30年  
成人式  
1月4日(木)  
げんきの杜 多目的ホール

◎ 10:00~受付  
◎ 10:30~式典  
◎ 11:00~記念講演 ※一般入場可能  
◎ 12:00~記念撮影



**川崎 哲平**  
1980年 上毛町大字安雲出身  
フリーのベーシストとしてレコーディング、ツアー、ライブサポート、セッション、TV収録、CM録音などで活動。

■レコーディング参加アーティスト  
嵐・いきものがかり・SMAP・トータス松本・一青窈・横原敬之・松田聖子など多数

■ツアー、ライブサポート  
坂本冬美・華原朋美・CHEMISTRY・トータス松本・横原敬之など多数

■TV  
NHK SONGS・うたコン・ミュージックステーションなど多数

ミュージシャン・ベーシスト  
講師 **川崎 哲平 氏**

演題 「自分の未来は自分で思い描いて切り開いて行く」

- 服装は洋装でも和装でもかまいません。  
\*住民票を他市町村に移している方も参加できますので、出席案内が届いていない方は12月8日(金)までにお問い合わせください。
- 問い合わせ先 上毛町教育委員会 教務課 社会教育係 TEL 72-3111(内線174)

### 上毛町青少年健全育成町民会議だより

「絆」をテーマに、町内各小学校5・6年生、中学校1・2年生を対象に実施した「第12回上毛町青少年健全育成に関する標語コンクール」の入選作品20点を紹介します。

イヤなこと	家族の会話が	きず薬
支えあう	一番みぢかな	宝物
がんばれる	家族の笑顔	パワーのもと
たからもの	家族の笑顔と	笑い声
がんばれる	家族がみてる	最後まで
ありがとう	素直に言える	家族の絆
暖かく	つっんでくれる	家族愛
ほっとする	家族でいると	素になれる
家族とは	いつもそばで	支えてる
子供はね	親の心で	変わります
暖かい	家族とお話し	笑顔咲く
笑顔がね	あふれる自慢の	my family
つらいとき	ささえてくれる	家族ラブ
スマホせず	かぞくだらん	楽しもう
帰ったら	たいたい	おかえり
伝えよう	いつも言えない	ありがとう

● 問い合わせ先 上毛町青少年健全育成町民会議事務局(上毛町教育委員会) TEL 72-3111(内線176)

### 上毛町商工会からのご案内 「上毛町プレミアム商品券」の使用期限が近づいています

商品券の有効期限 平成29年12月31日(日)まで

※有効期限を過ぎますと、ご購入いただいた商品券のご利用ができなくなります。  
※未使用の商品券の現金とのお引換はできませんので予めご了承ください。

● 問い合わせ先 上毛町商工会 TEL 72-3195

# 町長就任のご挨拶

坪根 秀介



師走の候、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度の町長選におきましては、多くの町民の皆様のご支援、ご支持を賜り、引き続き2期目の町政の舵取りを担うこととなり、改めてその責任の重大さに身の引き締まる思いでございます。今後の町政運営にあたりましては、まず各組織において課題を明確にし、改革すべきことはしっかりと改革した上で、声なき声に耳を傾けながら人に優しい町、そして誰もが活躍できる環境整備に努めて参りたいと存じます。

さて、国政に目を転じますと、突然の衆議院解散・総選挙からめまぐるしい野党の移り変わりなどを経て、自民党は更なる安定政権を樹立し、憲法改正へと軸足をむけようとしています。アベノミクスによる経済効果は、一時的処方に効果はあったものの、相次ぐ大災害からの本格的な復興と我が国の再生を進めていくためには、まだまだ多くのハードルを乗り越えてまいらねばなりません。地方を取り巻く環境においては、特に少子高齢化に伴う人口減少は喫緊の課題であり、北朝鮮のミサイルの脅威や原発事故のリスク等の「起きるかもしれないというリスク」とは違い、人口減少による地方消滅危機は確実に迫り来る避けられない(非常)事態です。

益々地方創生に期待が寄せられる中、本町では23年後の2040年の目標人口を1万人と定め、各課連携

を図りながら第2次総合計画においても将来像である「みんなが輝くまち上毛」達成に向けて様々な施策展開を唱えています。転出を食い止め転入を増やすためには、他に負けない何かが必要で、「上毛モデル」と言える魅力ある施策でなければなりません。今、交流人口を増やし、定住に発展させる流れを作っているところですが、最終的には地域の皆様と共にオール上毛で臨まなければ、足並みがバラバラではいかなる目標も達成できません。これまで以上に、地域の皆様と手を携え、直面する困難な課題に積極果敢に取り組み、豊かな住民生活と個性と笑顔あふれる多様な地域づくりに、さらに邁進して参る所存です。

現在、町では平成30年度当初予算編成中ですが、主に「雇用なくして定住なし」、「財源なくして助成なし」、「教育なくして未来なし」を三本の柱に据えています。単年度で成せる事業ばかりではございませんが、4年間積み上げてきた実績に着実に上乗せし、九州一輝く町へと更に近づけて参ります。

終わりに臨み、上毛町の発展に向けて町政の推進に全力を傾注し邁進して参りますことをお誓い申し上げますとともに、町民各位の一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。私の2期目の就任のご挨拶といたします。

